

国語

個別配慮

なまえ

修飾語

がつ にち

一線の言葉が、くわしくしている言葉をえらびましょう。

① 小鳥が 高い 木の 上で 鳴いた。

ア 上で イ 木の ウ 鳴いた

② 一線の言葉の 主語を えらびましょう。

まどから つめたい 風が 入った。

ア つめたい イ まどから ウ 風が

③ 弟は そっと ドアを あけた。

ア ドアを イ あけた ウ 弟は

できた

/ 3 もん

